

第35回鹿沼市消費生活展出展報告



秋晴れの中、「なくそう消費者被害、守ろう住みよい環境」をテーマに鹿沼市消費生活展が開催されました。会場には、市内の市民団体や関係団体が消費生活に関する広報啓発コーナーを出展し、約600名が来場した。

NITEブースには、約130名が訪れたが、出展ブースが壁で仕切られた部屋の中にあっただため、人目に付きにくかったこともあり、来場者は若干少なめであった。

とは言え、ブースに来られた方々は、展示された事故品についてのスタッフの説明やパソコン動画に見入ったり、また、「製品事故は製品が悪くて起こる場合もあろうが、私たちの扱いが悪くて起こる場合もあるので気をつけないといけない。」といった意見を述べる方もおり、製品事故に高い関心が寄せられ、製品事故防止についての一定の理解・周知が図られたものと考えている。

製品事故の再発防止・未然防止は、地道な広報や啓発活動の上に達成できるものであり、今後も引き続き活動を続けていく必要があると感じた消費者展であった。



会場の市民情報センター

■ 開催日時：平成22年11月7日（日）9：30～14：30

■ 開催会場：鹿沼市民情報センター

■ 主 催：鹿沼市、鹿沼市消費者展実

■ 出 展 者：鹿沼市消費生活センター、関東農政局栃木農政事務所、エコネットかぬま、薬剤師会、鹿沼くらしの会、地デジ支援センター、NITE 他 計15機関・団体



会場入口（南玄関）



隣の交流館(屋台展示)



絢爛豪華な「彫刻屋台」

※毎年10月、27台の「彫刻屋台」が市中に繰り出す「ぶっつけまつり」開催

<NITE出展内容>

■ パネル等展示

「NITEロゴ」「電気コード断線」「IHこんろでの天ぷら火災」のパネル・ポスターなど

■ 事故品展示

並列使用で爆発したカセットこんろ、底が溶融した電気炊飯器、過電流が流れ被覆が溶融したコードリール、ガラス管が飛散したハロゲンヒータ、取っ手が溶け割れたやかん、タップ部分が溶けたテーブルタップ

■ 配布物

見守りハンドブック2010、社告品一覧「危険製品リスト」；A3両面カラー写真入り、製品安全パンフ、事故防止ハンドブック（冬版）、長期使用製品安全点検制度パンフ



NITE ブース



事故品などの展示物に見入る来場者

